

ささき創主

そうし

1 柳川力を

1. 筑後南部の中

柳川を中心に放射状に
東に九州自動車道と九
筑後南部の人と物が集
同時に柳川は全国規模
支店・営業所を積極的

2. 柳川に住むの

掘割を中心として、歴
史文化に根ざした街並
「都会で働き柳川に住

3. 農漁業の6次

柳川で採れた米・海苔
農水産物を加工、販売

2 行政力を

1. 街の中心にあ

建設費用29億円をか

柳川

待ったなし!!



明日の柳川のために

市民とともに前へ

そうしゅ

ささき創主 53歳

平成の大合併の目的は、市町村の自立、そして市町村の数を減らして国の財政支出を抑えることでした。その結果、市町村は約半分に減りました。合併した自治体が活用できる合併特例債は有利な制度とはいえ借金です。これまでに約107億円の特例債を活用しました。柳川市は450億円の借金を抱えています。やみくもに新しいハコモノ

3 世界に通じる人材を育成します

1. 全国トップレベルの教育

先人に学び、人としての在り方、道徳心を養い、全ての教科を学ぶ上で重要な思考力、読解力、表現力の基礎となる「国語」を強化し、秋田方式にならって「教育を受けさせるなら柳川と言われる全国トップレベルの教育」を目指します。

2. 子供たちの人間力を高める

子供たちのスポーツ、音楽、芸術活動は、強い体をつくりなど忍耐力を養い、情操を高めます。その為の指導者育成、財政支援など大きくバックアップし、子供たちの人間力を高めます。

4 子育て、高齢者福祉を推進します

1. 子育て世代を支援

学童保育所の充実と時間延長、保育料支援等を行い、育児を孤立させない地域コミュニティの充実を図ります。

2. 生きがいある高齢者福祉

高齢者の経験と知恵は柳川市の財産です。生きがいと活力ある高齢者福祉を推進し、予防医学の観点から健康づくり推進運動に取り組みます。

5 市民主義に徹します

6 安全安心の

1. 大雨、洪水に備

矢部川・沖端川・塩塚川の河川監視カメラ映像のイン強化します。

2. 災害に強い地域

昨年の大水害の教訓を生かして、地区特性に応じた防災体制を高めます。

3. まさかを防ぐ公

930kmに及ぶ掘割にはは崩落の危険性が心配され耐震性が心配される市庁

さ

- ◇ 昭和34年 柳川市
- ◇ 専修大学商学部卒業
- ◇ 衆議院議員秘書（10
- ◇ 柳川市議会議員（10
- ◇ 東京海上日動火災保

趣味

フライフィッシング